

TEL 082-263-8443

FAX 082-264-9254

E-mail higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

広島市東区社会福祉協議会

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34 東区総合福祉センター4階

詳しくはホームページをご覧ください

<https://shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

広島市東区社会福祉協議会

検索



矢賀学区社協の取り組み紹介

SDGsなまちづくり



『矢賀中央集会所』を活動拠点に、福祉のまちづくりに取り組まれている矢賀学区社協の山本 和登会長、正田 修一 副会長、光永 暢博地域福祉推進員、山田 正一事務局長、宮本 和人ボランティアコーディネーターに話をお聞きました。



矢賀学区社協役員のみなさん

矢賀学区社協で取り組んでいる活動について教えてください。

どこの地域でも担い手不足、後継者不足から町内会をはじめとする様々な地域団体の存続が課題となつていと思いますが、矢賀学区社協も同様の課題があります。そこで持続可能な地域活動を進めていくため、広島市が推進している「新たな協力体制」の構築に向けて、社協が中心となり「新しい町づくり会議」を立ち上げました。

メンバーには、新しい意見を取り入れるためにやる気・関心のある方を広報紙や口コミで募りました。子育て世代や仕事をリタイアした方など様々な世代から20名以上の参加があり、自分たちの町についてワークショップなどをしながら多くのアイデアを出し合い、組織やイベントなどの見直しを議論しています。

また、若い世代が参加しやすいよう「グループLINE」を活用し、アイデアを思いついた時に一斉送信してもらい内容をいち早く共有します。そうすることで集合型の会議を土日や夜に短時間でいえるようになりました。

“タイパ※（＝タイムパフォーマンス）”を大切にする工夫など、これまでのやり方にとらわれず、令和の時代にあったものを活用することで、若い共働き世帯など誰もが参加・協力しやすくすることも考えた組織づくりをしていきたいと思っています。

今まで通りのやり方だけでなく、若い世代のやり方も学び共に歩み寄ることで持続可能な町づくりの実現に向け取り組んでいけるのではないかと感じています。

※「タイパ」とは、「タイムパフォーマンス」の略語。かかった時間に対する効果や満足度合いのこと。



こんなことができればいいアイデアが、たくさんあふれています。

新型コロナウイルス感染症対策を心掛け、インフルエンザも予防しましょう！

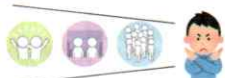
① 手洗い・手指消毒の徹底

② すきまなくマスクを着用

③ 3密（密接・密閉・密集）の回避

④ こまめな換気

⑤ ワクチン接種



（広島市広報紙「ひろしま市民と市政」より）



Q 矢賀学区社協で力を入れている取り組みを一つ紹介してください。

A コロナ禍で子どもたちが色々な経験や体験ができていないことを小学校の先生から聞きました。そこで、夏には「映画上映会」、冬には一度コロナ感染者数の急増で延期になりましたが、その後、対策を講じながら大学生に協力してもらい小学校の体育館で「矢賀忍者屋敷からの脱出」という「鬼ごっこ」と「宝さがしゲーム」を融合させたイベントを開催しました。夏の「映画上映会」をきっかけに「新しい町づくり会議」へ参加された保護者もおられました。今後もこのように、多くの世代へ地域活動に関心を持ってもらえるような行事を企画し、一緒に地域活動をしてもらえる方が増えていけばと考えております。



「お宝の小判はどこだ〜!!」
(矢賀忍者屋敷からの脱出)

矢賀学区社会福祉協議会
・ボランティアバンク

場 所 矢賀中央集会所 2階「社協事務所」

開設日 毎週火曜日 10:00~11:30

電 話 082-285-8163

広島市生活支援体制整備事業

「地域づくり」と「助け合い活動」を「応援」するために平成29年度から広島市全区に生活支援コーディネーターが配置され、活動しています。

連載
企画

生活支援コーディネーターの想い

生活支援コーディネーターの役割
「支える・つなげる」

エピソード9 サロン活動のあれこれ応援します!

地域にはグラウンドゴルフや体操、趣味のサロンなど様々な集いの場があります。運動や趣味を楽しむのももちろんですが、参加されている方にとっては定期的に集まっておしゃべりすることも目的の一つとなっています。

そのようなサロン活動の立上げや運営を支援することも生活支援コーディネーターの役割です。「サロンを立ち上げたいので、実際にやっている所へ見学に行ってみたい!」という声にお応えして見学先の調整や、「他では体操以外にどんな活動をしているのか知りたい」という相談に他のサロンの活動を紹介したりと、運営する上での悩みや疑問を伺い、一緒に考え、情報提供することで応援させていただいております。

また、広島市が実施している補助金の受付窓口として、サロン運営の整備や充実のための支援もしています。

10月には事業実施団体を対象としたサロン交流会を開催しました。東区では近年ウォーキングサロンが多数立ち上がったこともあり、東区スポーツセンターの職員を講師に招いて「正しいウォーキング講座」を実施、参加者で意見交換しました。日頃の活動を共有したり、補助金の使途についてなど共通の悩みを話し、参加者から「非常に参考になった」というお声を多数いただいております。

令和5年度の補助金の新規応募を4月から受け付けます。詳細は区社協までお問合せください。

今後もサロンの立上げや、運営について一緒に考えたり、交流会やレクリエーション講座を開催していきますので、お気軽にご相談ください。



正しいウォーキング講座の様子



テーブルごとの交流は話が尽きませんでした!

福田地区社協の活動拠点が新しくなりました。



福田地区社協の活動拠点が、これまでの福田公民館から福田1丁目の古民家に移転しました。3月末までは、週1回(水曜日)の開設ですが、4月からは、週5回(月曜日~金曜日)の開設を予定しています。

移転後は、地域のにぎわいづくりにつながる活動の話し合いや、構成団体の会議、地域の方との交流や相談ができる場所として活用していきたいと考えています。



私たちが、お待ちしております
是非、お立ち寄りください。

福田地区
社会福祉
協議会

場 所 東区福田1丁目753(広島銀行の奥、ラポーレひろしま隣)

電 話 082-215-2296

開設日 月曜日~金曜日(3月末までは、毎週水曜日) 10:00~12:00

ボランティアの広場

私たちは、「できることを・できるときに・できるだけ」をモットーに平成9年から戸坂学区で楽しく、にぎやかに活動しています。主な内容は、住み慣れた地域でいきいきと過ごすことができるように、地域住民が集い、通うことのできる場として、いきいきサロンを開催しています。サロンでは、脳トレや、日ごろの様子や心配ごとなど、自由に話をしています。また、特別養護老人ホーム神田山の長生園で花壇づくりを月に1～2回行い、入所者のみなさんに季節の花を楽しんでもらっています。

これらの活動を長く続けられているのは、無理なく楽しくできているからだと思っています。是非、気軽に遊びに来てください。お問い合わせは、東区社協まで。



遊びに来てください！待ってます！

ボランティア
グループ紹介！

戸坂ボランティア虹



活動内容	活動日
いきいきサロン	第2木曜日午後
障がい者との交流	第1木曜日午後
神田山長生園の花壇作り	月に1～2回
掃除、草取り、買い物支援など	依頼に応じて随時
学校安全ボランティア	月に2回(休止中)

盲導犬ユーザー

×

小学校

×

地区社協

やさしさ発見プログラム事業



11月25日(金)中山小学校で3年生を対象に、中山地区にお住いの盲導犬ユーザー國弘 武さんを講師に「住みやすい町づくり～目の不自由な人や盲導犬について知ろう～」というテーマで福祉教育が行われました。

國弘さんは盲導犬のショウ君と自宅から学校まで歩いて来られました。盲導犬がいたらどこへでも迷わずに行けると思いがちですが、國弘さんの頭の中に目的地までの地図がイメージされているから行くことができるといったお話や、ショウ君を家に迎えたことで外出に対して前向きになったこと、児童のみなさんに街中で盲導犬を見かけた時のお願いなどを話していただき、一生懸命にメモを取りながら学習していました。

当日は、日ごろ下校時の見守り活動などをされている中山地区社協のみなさんにも参加していただき、小学校での福祉教育の様子や地元の中山地区にお住いの國弘さんの活動などを知っていただく機会となりました。



報告

東区障がい青年のつどい「さんSunくらぶ」を開催しました。

11月27日(日)東区障がい青年のつどい『さんSunくらぶ』を開催しました。東区在住の18才以上の障がいのある方を対象に、障がいの種別や年齢を超えた地域の仲間づくりや、民生委員との交流を通じて、地域で暮らすためのつながり作りの場となることを目的に行事を開催しています。今回は、余暇活動インストラクターから、日常生活でも実践できる体操を学びながら交流を行いました。参加者からは、「一緒に過ごすことができて楽しかった。2時間があっという間でした」、「民生委員さんと交流ができ、子どもとのことを知ってもらえてよかった」などの感想をいただきました。今後も、地域のみなさんとの交流を通じてつながり作りの場となるような行事を開催していきます。



レクリエーションで身体が
ぼかぼかになりました

報告

3年ぶり！『東区ちゃいちゃいまつり～えがおをもってかえりんちゃい～』を開催しました。

12月4日(日)『東区ちゃいちゃいまつり』を3年ぶりに開催しました。今年は、東区障がい児者団体と東区ボランティアグループ登録団体関係者の実行委員会で協議し、コロナ前のつながりを絶やさないよう、コロナ禍でも安心・安全に開催するため時間を短縮し、ステージ発表を動画上映に変更するなどの工夫をしながら、まずは一歩からということで今までとは異なる形で行いました。来場された方の「えがお」を見て、開催することの意味や大切さを実感することができました。



車いす体験コーナー



視覚障がい体験コーナー

賛助会員を募集しています!

東区社会福祉協議会では、皆さまからいただいた会費を財源に、地区社協活動への助成や障害児者等の当事者間交流支援といった、誰もが住みよい東区の実現に向けた、地域の取り組みを支援しています。

地域の福祉活動を継続するための安定した財源確保に向け、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年度の賛助会費総額 **413,000円** (1月31日現在)

個人会員	団体会員	団体会員(病院・企業など)
一口 1,000 円	一口 3,000 円	一口 10,000 円

※何口でもご加入いただけます。

郵便振替口座 01380-6-77585 | 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

賛助会員ご入会ありがとうございます。

個人

〈馬木地区〉三木 徹眞 (戸城山学区) 匿名 1名
 〈戸坂学区〉村田 耕治 〈その他〉 藺田 勝敏 藺田 淳子
 〈中山地区〉岡村 将宏 匿名 14名

団体(法人等)

上野歯科医院
 持明院
 ふたば健康麻雀同好会



令和4年11月11日～令和5年1月31日現在 (敬称略)

寄付は地域を支える 第一歩

皆様からの温かいご支援が福祉の向上への大きな力になります。寄付はそのひとつの方法です。

生前、母が地域のみなさんに大変お世話になったので。

地域のお祭りに出店した収益金を寄付したい。



このようなときに

いただいたご寄付は、下記の事業に使わせていただきます。

〔主な寄付金の使途〕

- 地区社協活動の助成
- ボランティア講座の開催
- 障がい児者等の当事者間交流支援 等



※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

赤い羽根 共同募金のお礼

今年度も「じぶんの町をよくするしくみ」を全国統一スローガンに実施しました赤い羽根共同募金では、地域の皆さまにご協力をいただきありがとうございました。

皆さまからお寄せいただきました募金は、地域福祉活動や高齢者・障がい者・子育て支援等に役立てられます。

また、大規模な災害が起こった際に災害ボランティア活動の支援など、被災地を応援するためにも使われております。

令和4年度 共同募金実績額(東区)

6,155,114円 (令和5年1月15日現在)



東区障がい児親子教室

「ちゃいちゃいくらぶ」 春休み教室

日 時 令和5年3月29日(水) 10:00～12:30

内 容 ボウリング

集合場所 広電ボウル (中区平野町10-16)

対 象 東区在住の18歳以下の障がい児とその家族
(原則、親子参加・きょうだいの参加も可)

定 員 40人 (先着順)

参加費 1人300円

申込締切 令和5年3月8日

申込方法 QRコードまたは電話

共 催 広島市手をつなぐ育成会東区支部・子ども会
東区社会福祉協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めて実施しますが、今後の感染状況によっては、中止となる可能性があります。詳しい状況はホームページをご確認ください。

コチラのQRより
お申し込み
ください



東区地域福祉センターをご利用ください



設置目的 福祉を目的とする交流及び活動の場の提供により、地域における市民の自主的な福祉活動を支援し、地域福祉の増進を図るため設置しているものです。

所在地 広島市東区東蟹屋町9-34 (東区総合福祉センター3階・4階)

休館日 毎月第3日曜日、8月6日、12月29日から翌年1月3日まで

開館時間 9:00～21:00

使用料 上記「設置目的」の範囲内で使用される場合には、原則無料。
それ以外は有料となります。

問合せ先 電話: 082-263-8443 / FAX: 082-264-9254

E-mail: higashicfc@shakyohiroshima-city.or.jp ※施設詳細や申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

ご利用にあたってのお願い

新型コロナウイルス感染症対策を行っていますが、より一層の感染防止を図るため、会場を利用される皆さまにおかれましてもご協力のほど、お願いいたします。